

Oguchi おおぐち社協だより

Shakyo

第127号

2024

7

月号

年4回発行
(4月・7月・10月・1月)

令和6年度 地域ふれあいサロン交流会

(令和6年4月15日 健康文化センター1階 多目的室)



CONTENTS

- ② ★令和6年度 事業計画
★令和6年度 予算のあらまし
- ④ ★令和6年度 社協会員加入のお願い
- ⑤ ★評議員・理事・監事のご紹介
- ⑥ ★地域ふれあいサロン交流会
★無印良品ツナガルお茶会
- ⑦ ★ふれあいサロン通信
- ⑧ ★ぎゅっと
- ⑨ ★ボランティア情報局 ボランティア出前講座
- ⑩ ★会長・副会長のご紹介 ★善意だより ★災害義援金送金報告
- ⑪ ★能登半島地震職員派遣 ★大口町障がい者スポーツ大会
- ⑫ ★各種ボランティア養成講座のご案内
- ⑬ ★ひとり親家庭日帰り旅行 ★各種コンクールのご案内
- ⑭ ★町内福祉施設見学バスツアー ★大口こども食堂

社会福祉法人

大口町社会福祉協議会

事務局

月～金(土日祝・年末年始休) 8:30～17:15
電話 (0587)94-0060 FAX(0587)94-0059
〒480-0126 大口町伝右一丁目35番地
大口町健康文化センター(ほほえみプラザ)2階

ホームページ

<http://www.oguchi-shakyo.or.jp>

Eメール

chiikifukushi@oguchi-shakyo.or.jp



地域づくりを目指します

1 社協組織の充実と会員の拡大

理事会・評議員会や研修会を開催し、情報の共有と地域福祉への理解を深めながら事業を推進し、会員の拡大により自主財源増収に努めます。

2 広報・啓発活動

おおぐち社協だよりやホームページ、大口町ふれあいまつりにおいて実施する「ふくしわくわくランド」等を通して、社協情報の発信と福祉の啓発に努めます。

3 ボランティア活動の強化と拡大

ボランティア出前講座、ボランティア養成講座等を開催し、活動の紹介や人材育成、福祉教育に努めます。ボランティア団体への助成、保険加入、ボランティア派遣、ボランティア連絡協議会の運営支援、ボランティアセンター運営委員会等を行います。

4 児童福祉

次世代への福祉教育として、小中学校での福祉実践教室や家族福祉教室を開催します。民生委員児童委員のドアノッキング用赤ちゃんプレゼント、子育てサロンや子育てに関するボランティア活動を支援します。

5 高齢者福祉

85歳以上の単身高齢者等へおせち料理、米寿の方へお祝い品をお届けします。孤立しやすい高齢者等を含め、地域住民の交流の輪を広げる「地域ふれあい会食会」を実施します。

6 障がい児者福祉

障がい者スポーツ大会、身体障がい者日帰り旅行を開催します。「おもちゃ図書館さくら」や「フリースペースれんげそう」を支援します。「障がい者スポーツ指導員」の派遣を通じて障がい者のスポーツ活動を支援します。

7 母子父子福祉

ひとり親家庭向けの日帰り旅行を実施します。小・中・高等学校等への入学お祝い金を贈ります。多世代でつながり、交流が持てるような集いを企画します。

8 ふれあいサロン事業

サロン立ち上げや運営について、備品助成や開催1回につき1,000円の助成をします(上限あり)。チラシや広報でのPRやサロンどうしの交流会を行います。各サロンに「声を聴かせてBOX」を設置し、地域の現状を把握します。

9 福祉関係団体の育成・助成

福祉団体に対し助成金を交付し事業の推進を図ります。(身体障害者福祉協会、心身障害児(者)親の会、更生保護女性会、遺族会、保護司会、大口しらゆり会、尾北地区聴覚障害者福祉協会)



令和6年度 事業方針

昨今「超少子高齢・人口減少社会」「人生100年時代」といわれ、急速に少子高齢化が進み、本格的な人口減少社会を迎える中、これまで、世代を超えてお互いに支え合い、助け合ってきた地域のつながりは希薄化し、地域に暮らす高齢者や障がい者、生活困窮者への支援や災害時要援護者への対応、子どもの貧困問題など地域が抱えるニーズや課題が複雑化・多様化しています。

このような状況において、人と人、人と社会がつながり、一人ひとりが生きがいや役割をもち、助け合いながら暮らしていくことが出来る「地域共生社会」の実現に向けて、様々な事業の推進を継続していきます。

「包括的な相談支援」、「参加支援」、「地域づくりに向けた支援」を一体的に実施する重層的で包括的な支援体制の構築に向けて民生委員児童委員、ボランティアをはじめとする福祉関係者や地域住民、NPO団体、企業、行政関係機関等のみなさまとの意見交換を行い、包括的な支援体制の充実に努めます。

また、大規模な災害に備え地域、社協、ボランティア、行政、関係機関等が連携して迅速かつ的確な救援活動に取り組むためには、平時から地域や行政との連絡体制の整備などが極めて重要となります。そのため、災害時を想定した地域や行政との緊密な連携、災害ボランティアセンター運営スタッフ等の養成、災害に強いまちづくりへの取組を強化します。

さらに、法人運営の基盤強化と地域福祉部門と在宅福祉部門が一体的な支援体制が維持できるよう組織体制の適正化を取り組む中で、ワンチームで地域福祉推進に努めます。

社会福祉法人 大口町社会福祉協議会
会長 大森 滋

令和6年度 事業計画・予算

令和6年度予算のあらまし

収入		(単位:円)
項 目	金 額	
会費収入	3,200,000	
寄付金収入	401,000	
補助金/助成金収入/共同募金配分金	37,861,000	
受託金	7,471,000	
貸付・その他事業収入	1,038,000	
介護保険事業等収入	62,615,000	
障害福祉サービス等事業収入	14,813,000	
繰越金(前期)	11,334,000	
収入合計	138,733,000	

支出		(単位:円)
項 目	金 額	
法人運営事業	41,702,000	
企画・広報事業	1,085,000	
地域福祉推進事業	828,000	
相談事業	301,000	
資金貸付事業	6,856,000	
ボランティアセンター事業	703,000	
福祉サービス利用援助事業	244,000	
生活支援体制整備事業	1,851,000	
共同募金配分金事業	4,419,000	
老人デイサービスセンター事業	35,913,000	
居宅介護支援事業	15,182,000	
居宅介護等事業	26,764,000	
障害福祉サービス事業	2,805,000	
介護予防普及啓発事業	80,000	
支出合計	138,733,000	

誰もが安心して暮らせる

10 貸付事業

低所得世帯や障がい者・高齢者世帯等を対象とする生活福祉資金・くらし資金貸付事業を行います。また貸付後は訪問や相談支援を行いながら、償還指導を行います。

11 相談事業

定期的に女性・母子父子自立支援・弁護士の心配ごと相談所を開設します。総合福祉相談窓口を常設し、病気や生活困窮等、さまざまな理由により生じた日常生活の困りごとに関して、幅広く相談に応じます。

12 日常生活自立支援事業

専門員による相談窓口を開設し、認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等のうち判断能力が不十分な方に対し、契約に基づき福祉サービス利用援助、金銭管理、書類や通帳等の預かりサービスを行います。

13 貸出事業

町民、行政区、学校、企業等を対象に、車いす・松葉杖・福祉車両・綿菓子機・ポップコーン機・障がい者スポーツ用具等の各種貸出サービスを行います。

14 在宅福祉サービス3事業所の経営

大口社協居宅介護支援事業所(ケアマネジャー)、訪問介護事業所(ヘルパー)、大口社協デイサービスセンターを経営し、高齢者・障がい者等の利用者に介護サービスを提供します。

15 防災・災害事業

大口町防災啓発事業を受託し、防災・災害に関する研修や人材育成の講座等を開催します。地域の防災訓練への参加や、災害ボランティアセンター立ち上げ訓練等を実施するほか、災害ボランティアに必要な備品を整備します。

16 生活支援体制整備事業

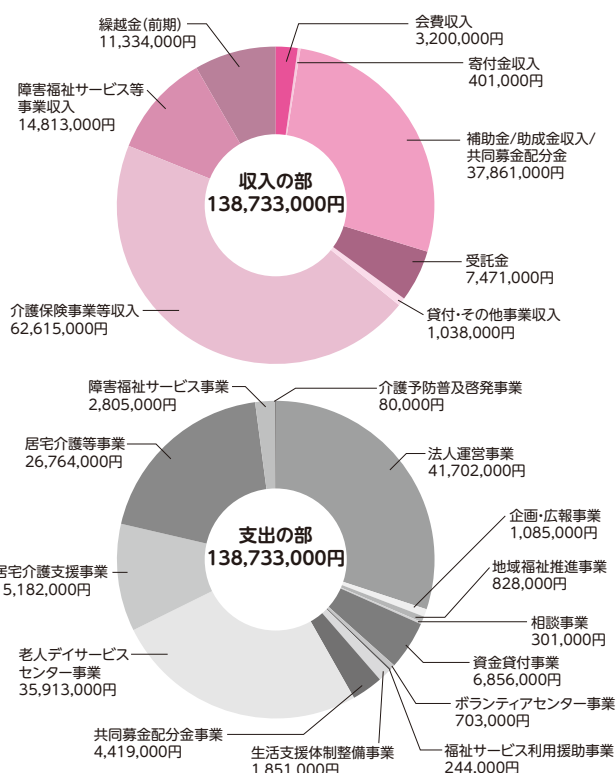
大口町生活支援体制整備事業を受託し、北地域の第2層生活支援コーディネーターとして、地域づくりや生活支援サービスの創出に向けて話し合い、事業実施に向け検討していきます。住民参加型の生活支援サービス「おたすけ隊」の活動のマッチング・コーディネート等を行います。

17 顕彰・表彰事業

行政と協働で大口町表彰式を開催し、福祉功労や家庭介護等の表彰を行います。

18 感染症等対策事業

単身世帯や高齢者世帯等のうち、感染症やケガによる療養のために外出できない方に対する生活支援を実施します。



令和6年度 社会福祉協議会 会員加入のお願い



Shakyo

社協会員って何？

社協の地域福祉活動や理念に賛同し、資金面から支えていただく町民・企業・法人のみなさまです。

大口町の「支え合いの地域づくり」のために…社協会費は、地域福祉事業の貴重な財源となり、地域のみなさまが「支え合いの地域づくり」に参加する仕組みとなっています。

Shakyo

社協って何？

社会福祉協議会は、社会福祉法により都道府県・市区町村ごとに設置された非営利の民間組織で、略して「社協(しゃきょう)」と呼ばれています。

大口社協は、昭和62年の設立以降、35年以上にわたり、町民のみなさまや民生委員児童委員、行政をはじめとする関係者の参加と協力を得ながら、「**支え合いの地域づくり**」につながる地域福祉活動や「**伴走型の個別支援**」、**在宅介護サービス**に取り組んでいます。

Shakyo

会費の使いみちは？

年齢や障がいの有無にとられない、地域福祉を推進するための事業活動を行っています！



ふれあいサロン



多世代への福祉教育



ボランティア養成講座



フードバンクによる食料支援



車いす・福祉車両(車いすスロープ付軽自動車)の貸出



わたがし機・ポップコーン機等の地域コミュニティ備品貸出



一般・賛助会員 募集方法

区会・自治会などの行政区を通じて加入のお願いをさせていただきます

募集期間

7月から9月を中心に実施

社協会員年間会費

一般会員	一口	500円
賛助会員	一口	1,000円
法人会員	一口	3,000円

●令和5年度 社協会員加入実績(令和6年3月末時点)

会員種別	会費(年額・一口)	加入数	会費額計
一般会員	500円	4,290件	2,195,200円
賛助会員	1,000円		
法人会員	3,000円	105件	711,400円
合 計			2,906,600円

※加入は任意で、強制ではありません。
※会員の個人情報、会員募集以外の目的に利用提供いたしません。

問合せ先 社会福祉協議会
電話 94-0060 FAX 94-0059

大口町社会福祉協議会 理事・監事・評議員のご紹介

大口社協は、地域のみなさまの幅広い意見を取り入れながら公共性・透明性の高い事業を実施するため、住民代表や団体代表等の方々の参加により、評議員会・理事会を組織しています。

以下のとおり、理事・監事・評議員をご紹介します。(令和6年6月末現在 順不同、敬称略)

理事・監事の任期満了により、令和6年6月4日より新しく以下の方が選任されました。

●理事(11名)

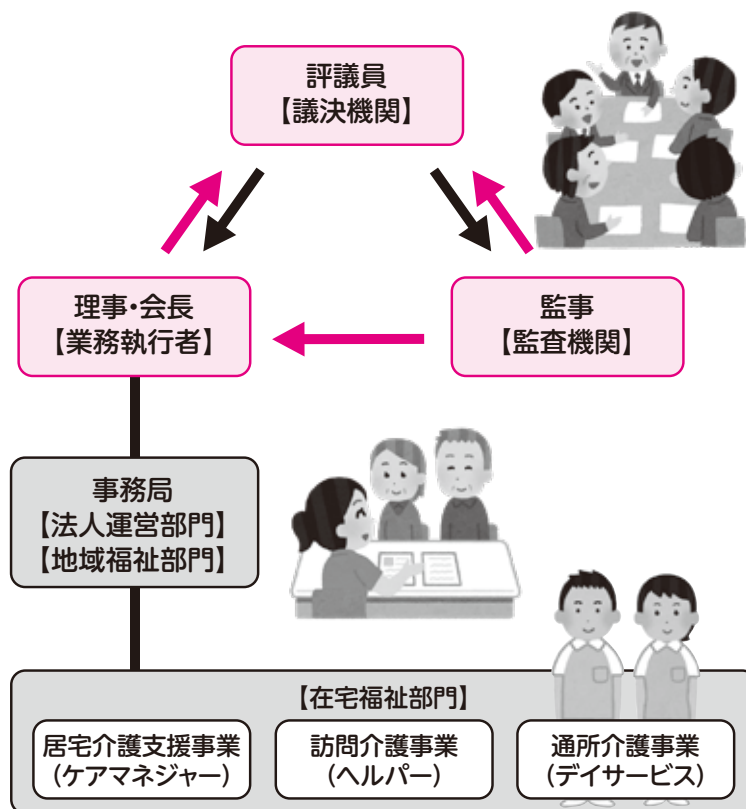
選 出 区 分	氏 名
区域における福祉に関する実情に通じている者	長谷川 実
	大森 明
区域において社会福祉事業を経営する団体の役職員	村田 貞俊
	宮崎 亮
ボランティア活動を行う団体の代表者	佐竹 俊輝
地縁組織(行政区・自治組織など)代表者	近藤 勝重
福祉関係団体	宮地 弘信
	増子 皓一
社会福祉事業の経営に関する識見を有する者	大森 滋
	宇野 千春
	吉田 桂志

●評議員(33名)

選 出 区 分	氏 名		選 出 区 分	氏 名	
社会福祉事業や学校等のその他公益事業の経営者	伊左治 泉	田中 一輝	地縁組織(行政区・自治組織など)の代表者	中野 由明(※)	社本 眞一(※)
地域の福祉関係者(民生委員・児童委員)	松岡 徳雄	中西 房子		武川 美樹(※)	稲垣 吉隆(※)
	東阪 富夫	舟橋 澄江		水野 伸幸(※)	佐藤 克巳(※)
	中野 幸子	近藤 義文		鈴木 雅晴(※)	渡邊 一巳
	三輪 さち子	奥村 正義		武田 静雄	早瀬 政彦(※)
	仙田 尚雪	西村 武司		宮地 清敬	栗原 登
	山崎 聖乃			井戸 雅晴	藤川 優孝
地域の経済団体が適切なものとして推薦する者	宮川 周司	丹羽 嘉英		近藤 功司	瀬川 行男
区域内において社会福祉事業を経営する団体の役職員	神邊 篤史(※)			川西 憂希子(※)	
			ボランティア活動を行う団体の代表者		

●監事(2名)

選 出 区 分	氏 名
財務管理について識見を有する者	渡邊 弘和
社会福祉事業について識見を有する者	前田 和久



(※) 令和6年5月20日の評議員選任・解任委員会において選任



地域ふれあいサロン交流会



令和6年4月15日に、地域のふれあいサロンを運営する代表者やスタッフが一堂に会する、ふれあいサロン交流会を開催しました。

交流会では、事前アンケートでいただいた議題をもとに、新たな参加者やスタッフを増やすための工夫や、サロンを継続していくための工夫などについて意見交換を行い、情報共有しました。

参加者からは、「他のサロンの活動を知れて良かった!」、「もっと話し合いの時間が欲しかった…」などのご意見をいただきました。

キャッチ!

おおぐちの地域の絆づくり

無印良品ツナガルお茶会

上小口区のルビットパーク大口内にある「無印良品」が、今年4月から店内のスペースを活用してサロンを開催しました。

地域の方が買い物帰りにふらっと立ち寄って、コーヒーを飲みながらおしゃべりできる場となっています。

サロン当日は、買い物帰りの親子らがコーヒーやスタッフおすすめのお菓子を食べながらくつろいでいました。

担当の佐藤さんは、「地域とのつながりを大事にしていきたいと思い、地域のみなさまが気軽に集える場所としてオープンしました。ご利用していただけたら幸いです。」と話します。



無印良品ツナガルお茶会 ～店舗型サロン!～

日時：毎月第4木曜日
10:00～12:00

場所：無印良品 ルビットパーク大口
100円コーヒー前スペース

参加費：100円（コーヒー・お菓子）





人をつなぐ、孤立を防ぐ。地域福祉活動 ふれあいサロン通信

さつきヶ丘区 元気会



元気会では、毎回みんなで脳トレ問題を解いたり、手作りゲームをしたりして楽しんでいます。

この日は、「的あてゲーム」を実施。高得点を狙って球を投げるも、なかなか思いどおりにいかず悔しがっている参加者も…!

豊田区 どんぐりころころ



毎回「いきいき100歳体操」を行っていますが、第4週は、参加者同士の親睦を深めるために「おはなし会」を実施。この日も、和気あいあいとおしゃべりを楽しませていました。

秋田区替地地区 ふれあいサロン



毎年4月8日にお釈迦様の生誕を祝う「花まつり」を開催。

参拝に訪れた地域のみなさんは、生花の花御堂のお釈迦様像に、甘茶をそそぎお参り。参拝後には、甘茶がふるまわれました。

外坪区 ほっこり



今年で11周年を迎えたほっこりは、毎回たくさんの地域の方が訪れ、にぎわっています。「毎回ここへ来て、お茶を飲みながらおしゃべりするのが楽しみ!」と、欠かさず訪れる方もいます。

中小口区 なかおぐちふれあい喫茶



毎週木曜日に1日「開放日」としてオープンしているので、グランドゴルフ帰りの方や畑作業帰りの方など、1日を通して地域住民の方が訪れ、ゆったり過ごされています。

河北区 陽だまり



この日は、「大口民謡会」と「JA大口女性部」が訪れ、踊りを披露。華やかな舞で参加者を楽しませました。

また、ズンドコ節に合わせて全員で体操を行ったり、最後には輪になって炭坑節を踊りました。



【編集】大口町NPO登録団体
「まみーぽけっと」
【HP】<http://www.geocities.jp/mammypocket2003/>

出産・子育てに関する助成の紹介をします。

詳しくは**こども課＜健康文化センター 1F＞ TEL(0587)94-1222**

《初回産科受診料の助成》

低所得(住民税非課税世帯または生活保護世帯)の妊婦さんが、妊娠の診断を受けるために初めて医療機関を受診した費用の一部を助成します。(償還払)

対象となる方は、事前にご相談ください。

《出産・子育て応援ギフト》

出産や子育てにかかる経済的な負担軽減ができるよう、定期的な相談と経済的支援がセットになった「出産・子育て応援ギフト」をお贈りします。

	出産応援ギフト	子育て応援ギフト
給付額	妊婦の方一人あたり5万円	赤ちゃん一人あたり5万円
申請できる方	令和6年4月1日以降に妊娠届出時の面談を受けた妊婦の方	令和6年4月1日以降に出生届出をされた保護者の方
申請書の配布	妊娠届出時にお渡しします。	出生届出後に赤ちゃん訪問*にてお渡しします。 *生後4か月頃までにご家庭に助産師等が訪問して相談を行う事業です。

簡単できちんとおいしく作れる、おすすめの料理レシピを紹介します。
お子さまといっしょに作ってみてはどうでしょう。

卵なし♡冷たい茶碗蒸し風野菜の豆乳寄せ

材 料 (3～4人分)

・無調整豆乳……600cc ・昆布つゆ……大さじ3 ・アガー………12g
☆水………150cc ☆片栗粉………小さじ2 ☆好みの野菜…適量

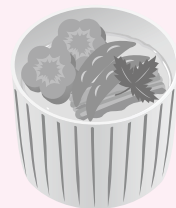
作り方

- ①好みの野菜(トマト、きゅうり、トウモロコシ、枝豆等)をカットして容器に入れる。
- ②豆乳と昆布つゆとアガーでゼリー液をつくり、粗熱を取って容器に注ぐ。
- ③☆の材料で、あんを作る。
- ④固まったらあんをのせて、野菜を飾って、冷やしたら出来上がり。
- ⑤もちろん、カニカマや海老など野菜以外で作っても美味しい!

※アガーは常温で固まるので、粗熱を取りすぎると固まってしまいます。

ヤマサの昆布つゆを使用していますが、おうちにある白だしや他の出汁でも良いです。

それぞれに合った茶碗蒸し液の分量で味付けしてください。



ボランティア情報局

ボランティア出前講座のご案内

今年の出前講座は私たちのサークルです!



北児童センター

★高齢者疑似体験うさぎとかめ★

日時 8月16日(金)午前

内容 お年寄りが日常生活でどのような不自由さを感じているのか体験します。



★出前講座の目的★

簡単で楽しい体験を通して、ボランティア活動への関心を深めてもらうこと、より多くの子どもたちへ福祉教育を推進していくことを目的としています。

★参加対象★

児童センターを利用するお子さんが対象です!

★問合せ先★

大口社協ボランティアセンター

電話 94-0060 FAX 94-0059



西児童センター

★大口町手話サークルコスモス★

日時 7月27日(土)午前

内容 簡単な手話やジェスチャーを使ったクイズ、ゲームなどをします。



★健康づくりボランティア楽舞遊★

日時 8月24日(土)午前

内容 伝統気孔の太極拳を優しく学べます。



南児童センター

★大口町災害救援ボランティア★

日時 8月7日(水)午前

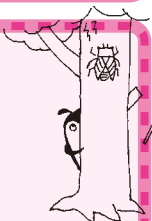
内容 いざという時に備えて、新聞紙やロープワークが役に立つことの大切さを学びます。



★傾聴ボランティアだんぼ★

日時 8月8日(木)午前

内容 話を聴いてもらう心地よさを体験してもらうほか、紙芝居や手品などのお楽しみもありますよ!





会長・副会長のご紹介

令和6年6月4日の理事会において、大口町社会福祉協議会の会長及び副会長が選任されましたので、ご紹介します。

会 長 大森 ^{しげる} 滋
副会長 長谷川 ^{みのる} 実

善意だより

社会福祉に役立ててほしいと、大口町社会福祉協議会にあたたかい寄付・寄贈が寄せられました。厚くお礼申し上げますとともにご報告します。

順不同(令和6年3月1日～令和6年5月31日 取扱分)

社交ダンス倶楽部大口 様	20,000円
外坪さわやかクラブ 様	30,570円
マザックボランティアクラブ 様	20,130円
大口町母子寡婦福祉会 様	41,191円
秋田さわやかクラブ 様	10,000円
澤畔 春二 様	車いす、シルバーカー
匿名(大口町民の方)	フードドライブ食料品9件111個



秋田さわやかクラブ 様

社協フードバンク・フードドライブにご寄贈いただいた食料品は、生活や食べ物にお困りの方などに対する食料支援や、地域のふれあいサロンに配布させていただきました。ありがとうございました。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



大口町共同募金委員会 災害義援金 送金報告

令和6年1月9日から「大口町役場 会計室」、「健康文化センター2階 社会福祉協議会窓口」に募金箱を設置させていただきましたところ、たくさんの義援金が集まりました。

5月31日時点で下記のとおり送金しましたので、厚くお礼申し上げますとともに、ご報告します。

■全国の被災地への一括支援<石川・富山・新潟・福井県>

令和6年能登半島地震災害義援金(中央共同募金会)

730,371 円

■特定の被災県への支援

令和6年能登半島地震災害義援金(石川県)

312,837 円

令和6年能登半島地震災害義援金(富山県)

2,607 円

令和6年能登半島地震災害義援金(新潟県)

10,421 円

合計額 1,056,236 円

ご協力いただいた皆様

(順不同、団体のみご紹介)

大口町区長会 様
大口町民生委員児童委員協議会 様
大屋敷区更生保護女性会 様
有限会社エヌ・エス・ケイ 様
外坪さわやかクラブ 様
外坪区ほっこり 様
秋田区 様
秋田区見守り隊 様
大口町老人クラブ連合会 様
余野区さろんボッチャ 様
食育サポート 様
下小ロー八会 様
大口一期一会荘 様
大口町北地域自治組織 様
大口町商工会 様
さつきヶ丘スイーツの会 様



大口町老人クラブ連合会 様



大口一期一会荘 様



秋田区 様

令和6年能登半島地震

石川県珠洲市に本会職員を派遣しました

令和6年4月11日から4月17日まで、令和6年能登半島地震により甚大な被害を受けた被災地の支援を目的に、東海北陸ブロック社協災害協定に基づき、社協職員を石川県珠洲市に派遣しました。

愛知県や岐阜県の社協職員が、現地の社協職員らとともに、災害ボランティアセンター運営業務や訪問調査などを中心に従事。現在も災害ボランティアセンターでは、被災した住宅の片付けや廃棄物の分別、運び出しといったニーズを捉え、トラックなどの車両・資機材を準備したり、災害ボランティアの調整を行ったりしています。



第38回 大口町障がい者スポーツ大会



6月1日、中央公民館集会室で大口町障がい者スポーツ大会を開催しました。

当日は身体障害者福祉協会と心身障害児(者)親の会の皆さん、ハートフル大口利用者の皆さんを中心に、来賓、民生委員、ボランティアの皆さん、運営スタッフなど総勢107名が参加。楽しい時間を分かち合いました。



心身障害児(者)親の会
前田 英和さんと
岩崎 和磨さんによる
力強い選手宣誓!

心身障害児(者)親の会
大森 一倫さんと、
尾張太鼓
下川床さんの
演奏にあわせて
総踊り♪



はじめようボランティア 各種ボランティア養成講座のご案内

申込み先(全講座共通)
大口町社会福祉協議会 事務局
電話 0587-94-0060
FAX 0587-95-0059

精神障がい者を支える講習会

だれもが直面するかもしれない心の病。
みんなが安心して暮らせる場所づくりを、
一緒に考えてみませんか？



- 日 時 令和6年7月16日(火)
13:30~15:30
- 場 所 健康文化センター1階 多目的室
- 対象者 どなたでも
- 定 員 40名(定員になり次第締め切ります)
- 参加費 無料
- 主 催 大口町社会福祉協議会、愛知県江南保健所
- 協 力 大口町、大口しらゆり会、
ボランティアグループ「さくらんぼ」
- 申 込 7月1日(月)から受付します

講座内容

- ★「精神障がいがある方の特性や接し方」
～支援者として心掛けたいこと～
(医療法人桜桂会 地域活動支援センター希楽里
管理者 渡邊 久佳氏)
- ★相談窓口の紹介(大口町長寿ふくし課)
- ★障がいがある方を地域で支える
ボランティア(大口町社会福祉協議会)
- ★フリースペースれんげそうの紹介
(大口しらゆり会)
- ★ボランティア活動の紹介
(ボランティアグループ さくらんぼ)



◀QRコードからでも
申込できます！

一緒に笑顔を届けましょう！

レクリエーション ボランティア養成講座

- 日 時 令和6年7月23日、7月30日、
8月20日(すべて火曜日)計3日
13:30~15:30
- 場 所 大口町生きがい活動支援センター
(大口町伝右一丁目47番地)
- 内 容
【1日目】講義
【2日目】レクリエーションを体験してみよう！
【3日目】レクリエーションを実践してみよう！
- 講 師 舞台芸術レクリエーション指導者
中野 金弘 氏
- 対象者 どなたでも
- 定 員 20名(先着順) ■ 参加費 500円



◀QRコードからでも
申込できます！

あなたの力を地域で活かそう！

運転ボランティア 養成講座

- 日 時 令和6年10月24日(金)
13:30~16:00
- 場 所 名鉄自動車学校専門学校
- 内 容 【座学】ボランティア活動について
【実技】安全運転講習
運転指導、視野測定等
- 対象者 普通自動車免許(AT限定可)があり、
社協が企画する地域福祉活動にご
協力いただける方
- 定 員 5名(先着順)
- 参加費 700円



◀QRコードからでも
申込できます！





赤い羽根共同募金が使われています

ひとり親家庭夏休み日帰り旅行

参加者募集



- 日 時 令和6年8月24日(土)
9:00出発
- 集合場所 大口町役場 南側駐車場
- 行 き 先 三重県桑名市 ナガシマスパーランド
- 参加要件 町内在住のひとり親家庭で、
お子さんが18歳(高校生)以下の親子
- 参 加 費 大人(中学生以上) 4,000円
小学生 3,000円
2歳以上 2,000円
- 参加費に含まれるもの
往復バス代、バス旅行傷害保険、
ナガシマスパーランドパスポート
(入場料+のりもの乗り放題付)
※食事代は含まれません
- 定 員 45名(定員になり次第締め切ります)



長島温泉60周年記念「夏の開業記念 大花火」を
ご覧いただけます(悪天候時などは中止)

令和6年7月3日(水) 9:00から窓口・電話で受け付け
ます。

社会福祉協議会 電話 94-0060 FAX 94-0059

町内の小・中学校に在学の児童生徒のみなさまからのご応募を大募集!

第76回 赤い羽根協賛 児童生徒作品コンクール

- 主 催 愛知県共同募金会
- 募集作品
 - ・書道の部
小学校3・4年生(ぼきん、赤いはね、たすけあい)
小学校5・6年生(共同募金、赤い羽根、思いやり)
中学生(共同募金運動、赤い羽根募金、地域福祉活動)
 - ・ポスターの部
小学校1年生～中学校3年生
たすけあい、社会福祉、赤い羽根、共同募金等
の意味を含んだもの
- 提 出 先 健康文化センター2階
大口町共同募金委員会窓口
(大口町社会福祉協議会内)
- 問合せ先 大口町共同募金委員会
電話 94-0060 FAX 94-0059

令和6年度 福祉体験作文コンクール

- 学校内外で体験する福祉活動やボランティア活動を通して感じたことや考えたことを、素直な気持ちで作文に表した福祉体験作文を募集します。
- 主 催 愛知県社会福祉協議会
 - 作品規定 400字詰め原稿用紙(縦書き)を使用
 - ・小学校低学年(1～3年生)の部
1～3枚以内(400字以上1,200字以内)
 - ・小学校高学年(4～6年生)の部
2～4枚以内(800字以上1,600字以内)
 - ・中学校の部
4～5枚以内(1,600字以上2,000字以内)
 - 提 出 先 健康文化センター2階
大口町社会福祉協議会窓口
 - 問合せ先 大口町社会福祉協議会
電話 94-0060 FAX 94-0059

今年度から学校による取りまとめは行いません。直接窓口へご提出ください。※郵送不可

詳細は大口社協ホームページに掲載しておりますので、各コンクールの要項・チラシをご覧ください。



作品コンクール
募集チラシ



福祉体験作文
募集要項



赤い羽根共同募金が使われています

食事付き

町内福祉施設見学バスツアー 参加者募集

- 日 時 令和6年8月6日(火)
※9:30集合、13:00頃解散予定
- 集合場所 健康文化センター玄関前
- 行き先 下記の町内施設のとおり
- 対象者 町内在住・在勤の方
※お子さんは小学1年生以上(小学1・2年生は必ず保護者同伴をお願いします)
- 参加費 無料
- 定 員 20名(定員に達し次第締め切ります)
- 申 込 社会福祉協議会
電話 94-0060 FAX 94-0059

施設名	見学内容
Kラインケア株式会社 Kライン・ケアレジデンス大口	住宅型有料老人ホーム デイサービス等
医療法人 医仁会 老人保健施設 さくら荘	介護老人保健施設 デイケア等
大口精糧株式会社 大口ケアセンターあかり	認知症対応型共同生活介護 (グループホーム)等

参加特典

大口町内にある各福祉施設の
パンフレット一式



お子さんが福祉を
知るきっかけに!



大人の方が施設を
知るきっかけに!



◀QRコードからでも
申込できます



キッチンカーde

大口こども食堂

宿題コーナーもあるよ!

- 日 時 令和6年8月6日(火) 12:00~16:00
- 場 所 提供・販売場所 健康文化センター バス停付近
飲食スペース 健康文化センター1階 多目的室
※屋外から出入り可能

カレーライスをお買い上げの方
全員に、金券100円分を
プレゼント!

キッチンカーで販売するメニュー
が定価より100円オフ!

キッチンカー 通常販売メニュー

販売時間 12:00~16:00



ドリーム

チキン

Dream chicken

からあげ、ロングポテト、
ロングチュロス、かき氷



いちご大福のえびすや

いちご大福、和菓子

大口こども食堂 限定メニュー

中学生以下の方限定!

カレーライス **50円**

※限定100食、無くなり次第終了。
飲食スペース・キッチンカーの通常販売は
16:00までやっています。



この事業には赤い羽根共同募金が使われているほか、社協フードドライブでご寄贈いただいた食料品等を提供します。

問合せ先 社会福祉協議会 電話 94-0060 FAX 94-0059